

- 1 患者・利用者の自立を支援し、**適正な医療と良質な看護・介護**を提供する。
- 2 仕事に誇りと責任を持ち、**社会人としての向上**を目指す。
- 3 事業の充実により、**住民の健康増進と地域社会の発展**に寄与する。

形成外科のご紹介

私は千春会病院にお世話になる前は、約5年間岡山大学形成外科学教室に籍を置いていました。本日は形成外科の紹介をさせていただきます。

形成外科は、機能を回復すること、社会生活の質(QOL: quality of life)を向上させることを主たる目的とする外科系専門科です。頭のとっぺんから足の先まで、全身のあらゆる部位の体表異常や形態変化を対象としています。具体的には外傷、熱傷(やけど)、顔面骨骨折、体表先天奇形、眼瞼下垂、嵌入爪(まき爪)、皮膚腫瘍(いぼ)・母斑(あざ)、癍痕、褥瘡・皮膚潰瘍等の治療を行います。



「上眼瞼皮膚線維腫(術前)」



「上眼瞼皮膚線維腫(術後)」

皮膚を傷つけない様に細心の注意を払いつつ、通常よりも精緻な器具を用いて何層にも分けて細かく縫合するため、傷跡がよりキレイである事が特徴です。

比較的新しく出来た科ですので馴染みが薄いと思われるかもしれませんが、一般病院にこそ需要は多いと考えております。「イボがあるのだけれど、どの科にかかったら良いか分からない」「少しでもキレイに治したい」等、是非ご相談下さい。

診 察 日

月曜日 午前診 9:00 ~ 12:30
夜 診 18:00 ~ 20:00
水曜日 午前診 9:00 ~ 12:30



千春会病院
外科医長 筒井 哲也

千春会病院 075-954-2175 (代)

管理栄養士からのワンポイントアドバイス(その5)

運動習慣でメタボリックシンドローム予防!

中高年になると太りやすくなるのは、基礎代謝の低下が原因の一つです。基礎代謝は30代から低下しはじめ、それまでと同じ生活を送っていても脂肪が蓄積しやすくなります。そして、体力・代謝機能の低下をそのままにしておくと、メタボリックシンドロームを招いてしまう危険性があります。

体の機能を健康に保つためには、バランスのよい食生活を心がけることが大切ですが、ともに欠かせないのが運動です。運動習慣のない方でも基礎的な運動や日常生活での活動量を増やすことから始めてみましょう。

《日常生活での活動量アップのためには》

1日10000歩(約300kcalの消費)を目標に、エレベーターやエスカレーターは我慢して階段を使ったり、いつもよりバスの停留所を一つ手前で降りて歩いたり、近くに出かける時には車を使わずに歩くなど生活スタイルに合わせて実践していくといいですね。

基礎的な運動とは



筋力トレーニング
筋肉や骨に刺激を与え、基礎体力アップに効果的



有酸素運動
ウォーキングや水泳など脂肪燃焼に効果的



ストレッチ運動
筋肉や関節の柔軟、疲労回復に効果的



谷中 管理栄養士



新任常勤医師のご案内



在宅診療医長(外科)
今林 伸康

このたび、新しく千春会病院に着任(平成20年1月4日付)しました今林伸康です。生まれは昭和26年、兎年、牡羊座、AB型です。兎年ではありますが、ウサギというよりカメのようにコツコツするタイプです。「羊の皮を被った狼」というキャッチフレーズに惹かれてスカイラインに乗っていました。AB型は個性的といいますが、やっぱりちょっと個性的かな(?)。京都生まれの京都市育ちで、おっとりした部分があるかもしれません。出身大学が大阪にあり、医者になってからは、大阪の大学病院に10年余り居りました。その後、和歌山の病院に赴任しまして目の前に海の広がる辺地の病院で、Dr.コトー程じゃないですが、地元のかかりつけ医をしていました。大阪に戻ってからは、東大阪の病院に勤務し、夏の盆踊りではずっと河内音頭が流れている環境の中でメスを握っていました。そしてこのたび縁あって、古の都

長岡京に来る事になりました。

医者として、治せるものは治したいとの気持ちで外科を選び、手術も色々してきました。しかしながら、「欠けた湯飲み茶碗」を割れないようにいたわりながら使っていく、そのような対応しかできなかったことも少なくありません。体をいたわり、ささやかな幸せを守っていく。そのためのお手伝いを医療という分野でできればよいと考えております。

外科では、必要に応じて痛みを伴う治療を行います。しかし、人の痛みの分かる医者でいたいと思っております。よろしくお願いします。

<略歴> 昭和 26年 京都生まれ
昭和 51年 関西医科大学卒業
平成 1年 国保古座川病院 院長
平成 4年 関西医科大学 第二外科助手
平成 5年 喜馬病院 副院長
平成 20年 千春会病院 着任

<専門> 一般外科
<資格> 日本外科学会専門医
介護支援専門員

地域連携室のご紹介

地域連携室では、病院や診療所または福祉施設との連携をとり、患者様や利用者様のなかで、治療の必要な方や退院後の生活に不安を抱えている方などのお役に立つために、相談を受け付けております。

治療や療養のための転院、外来受診・検査の依頼、在宅介護、福祉施設への入所・訪問診療や訪問看護など、メディカルソーシャルワーカー(MSW)の3名が(今後も増員予定)、多種多様な相談に対応しております。

医師・看護師・ケアマネジャーその他のスタッフと常に相談しながら問題を解決し、患者様・利用者様にとって最も良い方法を考え、入院から退院、退院から在宅まで、安心して過ごしていただけるようにお手伝いをさせていただきます。

ご相談を希望される方は、1階相談窓口にお気軽にお申し出ください。



地域連携室スタッフ(左から佐野・松延・岩永)
TEL 075-953-2712

患者さまの権利と義務

当院では、次に掲げる患者さまの権利を尊重します。

- 1 患者さまは誰でも、適正な医療と良質な看護を公平に受ける権利があります。
- 2 患者さまは、医療の内容について納得できるまで十分な説明を受ける権利があります(インフォームドコンセント)。
- 3 患者さまは、他の医療機関の医療者に意見を求める権利があります(セカンドオピニオン)。
- 4 患者さまは、医師から説明を受けた治療方法など自らの意思で自由に選択し決定する権利があります。
- 5 患者さまは、ご自分の診療録など診療情報の開示を求める権利があります。
- 6 患者さまは、個人の情報やプライバシーの保護を受ける権利があります。

また適正な医療と良質な看護を公平に受けていただくために、患者さまに次の義務をお願いしております。

- 1 患者さまご自身の健康に関する情報を、できるだけ正確にご提供ください。
- 2 十分理解できるまで質問していただき、納得した上で治療をお受けください。
- 3 患者さまおよびご家族の方々は、他の患者さまの治療や職員による医療提供の支障にならないように協力する義務があります。



日本医療機能評価機構認定病院

千 春 会 病 院

〒617-0826 京都府長岡京市開田2丁目14-26
TEL. (075)954-2175 FAX. (075)955-4615

各施設行事予定

● デイサービスセンター友岡

2月 節分
3月 ひな祭り
4月 お花見(外出)

● デイサービスセンター滝ノ町

2月 節分
バレンタイン(チョコレート作り)
3月 ひな祭り
4月 お花見(外出)

● デイサービスセンター上植野

2月 バレンタイン、節分祭り
3月 ひな祭り
4月 お花見(外出)



内視鏡室のご案内

【特徴】

当院では2007年4月より、すべての上部・下部内視鏡検査を、経験豊かな日本消化器内視鏡学会専門医(常勤2名)が行っており、安全かつできるだけ苦痛の少ない内視鏡検査を心がけています。10月からは新たに内視鏡検査技師1名も加わって、さらに充実した陣容となってきました。

前処置や検査の詳しい説明を検査前に行って、ご理解をいただくことで、検査に対する不安を取り除いていくよう努力しています。

ご希望があれば検査中に少量の鎮静剤を積極的に使用しており、また鼻から挿入もできる極細スコープ(外径約5mm)もそろえていますので、「ウトウトしながらする楽な胃カメラ」「鼻からの胃カメラ」も可能となりました。患者様の状態やご希望に応じて選択して行います。



オリンパスGIFタイプXP260N
(外径5.5ミリ)

また、画像のコントラストを向上させることができ、高い描写能力を有するシステム(NBI; Narrow Band Imaging)も導入しました。早期癌発見やその評価に役立てることができ、日常の検査に利用しています。



オリンパス内視鏡用汎用
トロリーWM-NP1



EVIS LUCERA 高輝度光源装置
オリンパス CLV-260NB I



オリンパス内視鏡洗消毒装置
OER-2

【内容】

当院では精密検査目的の内視鏡検査のみならず、胃・大腸のポリープや早期胃癌・早期大腸癌などの内視鏡切除の治療も行います。食事がうまく飲み込めない患者様には直接おなかから胃に栄養を注入することができる、経皮内視鏡的胃瘻(いろう)造設術といった内視鏡手術も行っており、近隣の医療機関からのご紹介患者様もお受けしています。

また、消化管出血の内視鏡止血術や、間違っ飲み込んでしまった異物(例えば入れ歯、魚の骨、包装したままの薬など)の除去も状況に応じて行います。

胃瘻(いろう)造設においては、合併症の軽減につながると考えられる千春会式胃壁固定法を考案し、乙訓医学会等で学会発表を行い、高い評価をいただきました。

現状に満足せず、患者様本位の内視鏡検査・内視鏡手術を行うと共に、学会発表や論文報告を行い、医学の発展に寄与したいと考えています。

【スタッフ】

藤原院長・金光消化器内科部長の内視鏡専門医・指導医と内視鏡技師1名、看護師2名の5人体制で、内視鏡の検査・治療にあたります。



内視鏡室スタッフ

内視鏡検査実施曜日

月曜日 9:00～12:30 (金光部長)
水曜日 9:00～12:30 (藤原院長)
金曜日 9:00～12:30 (金光部長)
土曜日 9:00～12:30 (藤原院長)

但し土曜日は、第1・3・5週に実施
※尚、緊急時は随時対応いたします

お問い合わせ等のご連絡は下記で承ります。

千春会病院 075-953-2712

ここに響く介護があります 介護部門からのお知らせ

千春会では、介護の必要な方それぞれのご事情に合わせて対応できる、さまざまな介護サービスを提供しております。お気軽にご相談ください。

ホームヘルプ事業部 フリーダイヤル 0120-21-8599

千春会居宅介護支援事業所
せんしゅんかい訪問介護センター

せんしゅんかいデイケアセンター

せんしゅんかいデイサービスセンター友岡

せんしゅんかいデイサービスセンター滝ノ町

せんしゅんかい訪問介護センターみなせ

千春会 介護複合施設 上植野

デイサービスセンター友岡のご紹介

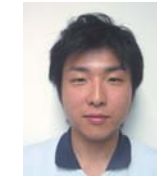
平成13年8月1日にオープンした「せんしゅんかいデイサービスセンター友岡」は、地域の皆さまの暖かいご支援を得まして、丸6年が経過しております。

当法人の中では、最も古いデイサービス事業所ですが、現在も当法人の各サービス事業所の原点として、利用者様・ご家族様、また多数のケアマネージャーより、ご好評いただいております。

全国的にも、介護サービスが充実していく中、ここ乙訓地区におきましても、多くのサービスが展開されています。当施設は、過去6年間の経験とノウハウ、何よりも職員の志が、当施設の柱となっています。そして、その志こそが、利用者様の笑顔を生み、また施設の暖かさに繋がっているのだと実感しております。

今後も、法人理念である『良質な介護』の実現とともに、利用者様・ご家族様、そして地域全体の方々にとって「なくてはならないデイサービス」を目指して、運営していきたいと思ひます。

今後とも、ご指導・ご支援の程、宜しくお願ひ申し上げます。



せんしゅんかい
デイサービスセンター友岡
責任者 田中正也

昨年12月の
クリスマス会



長岡京市特定高齢者施策(長岡京市介護予防トレーニング教室)のご案内

昨年に引き続き長岡京市より、千春会病院リハビリテーション科が委託を受け、デイケアセンターにて開催しております。

期間は、平成19年12月16日(日)から、3月23日(日)までの日曜日ごと13回で、対象となる利用者さまは、「特定高齢者」(下記※参照)の方のみとなっています。介護予防トレーニング教室では、運動習慣と筋力増強を行い、転倒のリスク軽減を図り、要支援・要介護状態にならないように進めていくことが目的となっています。

内容は、ストレッチ体操、全身体操をまず3週間ほど実施いたします。次に、リハビリテーションゴム(ループループ)を使用し、上下肢の筋力増強を図ります。

高齢者の方でも週2回以上適正な負荷で運動を実施すると、6ヶ月後に筋力が増強するということが分かっています。適正な負荷をリハビリテーションゴム(ループループ)で、教室・自宅で行うことにより筋力増強を図ります。

また、初回・中間・最終と運動評価(5m歩行時間、3m往復歩行、開眼片足立ち時間などの各計測)を行い、変化を追跡できるようにしております。



千春会病院
リハビリテーション科
主任 佐藤 正英

※注
特定高齢者とは・・・

65歳以上の方で、今は自立されていますが、健診時の決められたチェック項目で、今後、要支援等になる可能性が高いと認定された方々のことです。

お一人おひとりの
体力に合わせて
指導します。

